

江東区 青少年委員だより

No.56号

江東区青少年委員会
広報調査部
江東区青少年センター
江東区亀戸7-41-16
TEL.3681-7334
FAX.3681-8732

第2回 夢の島中学生体験プログラム開催 ～ 貴重な体験に中学生が参加 ～



主催：江東区青少年委員会
後援：都立夢の島公園・東京都夢の島熱帯植物館

平成22年10月23・24日(土・日)の2日間、都立夢の島公園において、昨年に引き続き江東区青少年委員会主催で「夢の島中学生体験プログラム」を開催しました。

江東区在住の中学生と青少年委員 計43名が参加しました。

各地区から青少年委員の引率で会場に集合し、まずは救命技能講習の講義と「AED」を使った実習を受け、昼食は備蓄食料のかやくご飯を自分たちで作「意外と美味しい」と評判でした。

午後より、地震体験車では震度7を経験し、湾岸署の警察官から護身術を教わりました。

宿泊体験のテント設置を全員で行い、日本赤十字 佐久間俊雄氏の講演を聞き、災害出動体験のDVDを鑑賞、阪神大震災の被災者語り部 山崎主知子さんからは実際に経験された生々しい話、災害時・緊急時に何ができるか、できないかなどの中身の濃い話、様々な体験談を聞きました。

各グループに分かれ夕食後、なかなか見られない「夜の夢の島熱帯植物館ナイトツアー」でツアーガイドの説明を聞きながら南国の珍しい植物を観察しました。

初の試みのテントで宿泊する体験は、貴重な体験になったようです。

2日目、公園清掃作業、朝食そして今回の意見交換をしました。

初めて体験する生徒がほとんどでしたが、徐々に緊張感が生まれ、行動するようになり、みんなで協力していました。

この経験が危機管理の意識を高め、いざという時に行動できるのではないかと感じた2日間でした。



◆お知らせ◆

「夢の島中学生体験プログラム」が平成22年度心の東京革命推進モデルとして選出されました。

平成23年3月7日(月)東京都庁 都民ホールにて、事例発表会が行われました。

地域活動指導者研修会開催

みんなで知ろう育成活動

江東区各地区の様々な育成活動事例を聞いて皆様の活動に役立てましょう

平成23年1月22日(土) 第五砂町小学校にて青少年委員会・指導者養成部主催の「地域活動指導者研修会」を行いました。

例年はレクリエーションやゲーム、工作指導などを行ってありました。

今年は各地域で実際に行っている活動を、青少年委員をはじめ育成者が発表し、PTA関係、子ども会関係の皆様に参加して頂きました。

発表は深川北部、亀戸、砂町、大島、深川南部の5地区。



今回の研修会は初の試みでありましたが、103名の参加者に行っている活動を知って頂くと共に、青少年委員の活動を感じて頂く良い機会となりました。

実際に会場での交流が少なかった事など、今回の反省点を踏まえ次回につなげていきたいと思います。参加して頂いた皆様、ご協力を頂いた皆様に感謝いたします。

平成23年2月5・6日(土・日)、北関東方面へ宿泊研修に行きました。

一路、研修部長村上委員が勤務する筑波宇宙センター「JAXA」へ向い、衛星打ち上げ時の大音響体験、1970年代から始まった国産の気象・通信・放送衛星の打ち上げ、日本実験棟『きぼう』、補給機『HTV』、月周回衛星『かぐや』、小惑星探査機『はやぶさ』へと続く壮大な宇宙での活躍を見聞きました。

それから、24時間通信し続けている場所もご厚意により見学させていただきました。

バス移動の間には、『はやぶさ』が小惑星『いとかわ』から困難を乗り越え日本に帰還した感動的なDVDを鑑賞し、「袋田の滝」へ向かいました。

全水ではありませんでしたが、四段の雄大な滝、流れ落ちる音、景色と大自然を満喫しました。

翌日は、童謡「シャボン玉」を作詞した野口雨情記念館へ。ここには多くの童謡だけでなく、地方の民謡も数多く残されています。

その後、那珂湊漁港の魚センターを見学し、帰途につきました。



深川北部地区…東京ナイトウォーク

発表者…鋆先委員

東京の夜を中学生たちが一睡もせず歩歩します。小松橋地区対の行事として3年目を迎えリピーターも多く参加しています。目的、地域のバックアップや、運営方法を中心に発表しました。



亀戸地区…区民まつり・電子連活動

発表者…青藤委員

電子連で行われている区民まつりの様子を話しました。まつりで行われているゲームや飲食出店を中心に子どもたちとの直接触れ合う機会を、写真を交えて紹介しました。



砂町地区…三砂小ウィークエンドスクール

発表者…石井良雄ウィークエンドスクール運営委員長

江東区の小学校で近年定着してきたウィークエンドスクールの運営方法、組織構成、活動内容、活動方針を中心に報告しました。和太鼓・囲碁・将棋、スポーツチャンバラ、フラダンスなどの教室を、時期を替えて開催しています。



大島地区…歩け歩け大会・スケート大会

発表者…柚留木成人 大島地区子ども会連合会会長

歩け歩け大会は20kmの道のりを5時間程度かけ歩歩します。参加者は小学生ですが、低学年の参加者については保護者も一緒に参加します。スケート大会は江戸川のスケート場まで遠征し、普段体験の出来ないスポーツを体験する機会になり、地域の恒例行事となっています。



深川南部地区…少年キャンプ

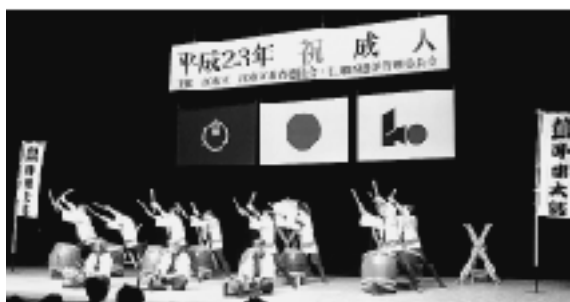
発表者…川村委員

江東区夏の少年キャンプに参加し、一人の大人として子どもと触れ合うきっかけを、写真を交えて紹介しました。できることから、一歩踏み出す重要性を、また自分も一緒に楽しむ事を、そして子どもたち、ジュニアリーダーたちとの対話を紹介しました。

宿 泊 研修会 つくば宇宙センター



祝 成人!!



また、区内の美容師の皆さんと一緒に着付け直しのお手伝いもしました。寒い会場外での警備、駐車場案内などにも協力をしました。

記念品は昨年も大好評だったコーヒータンブラーでした。

久々に会えた旧友との話も尽きないようでしたが、みなそれぞれに穏やかな素敵な笑顔に溢れた素晴らしい成人式でした。



地区会 探検!! 第2回 砂町地区 団結力のある 明るく楽しい砂町地区!

砂町地区は長谷川地区長を中心に13名(内 校長1名)で活動しています。

今年度は10名が新任委員のため、3名の先輩委員を中心に、春には三者懇談会、夏には地区対のメンバーとして子ども将棋大会の開催や環境浄化委員会のパトロール、また連合町会主催の砂町花火大会の警備など、たくさんの行事に参加しています。

最初は名前も知らなかった者同士が、地区会を重ね、色々な活動に参加することで結束も強くなり、良い関係が築けていると思います。

地区会の後の懇親会では、緊張感もほぐれ、本音で意見交換が出来る素晴らしい地区だと思っています。

砂町地区はまだまだ発展途上ですが、メンバー一同協力し頑張って活動していきたいと思っています。



江東区民まつり 大好評!!! もちつき実演コーナー



平成22年10月16・17日(土・日)の両日、江東区民まつりにて、もちつきコーナーを設けました。

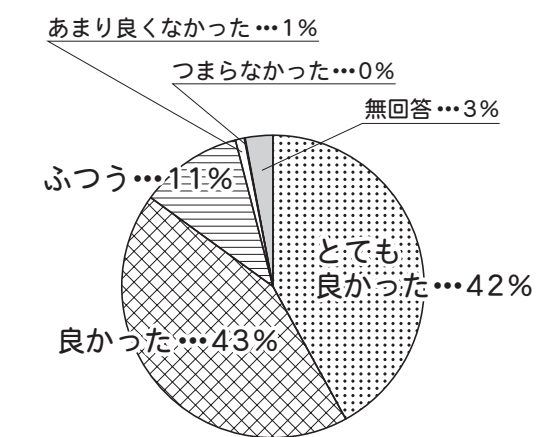
前日準備を含め、当日も青少年委員が丸となり、多くの区民の掛け声で、「よいしょ、よいしょ」と力強くもちをつき、午前も午後もあったという間に配り終わりました。

途中、相撲部屋の力士も参加し、とても盛り上がりました。多くの方から、「毎年楽しみにしているよ」という声を聞き、大きな励みになりました。

今年も青少年委員会の活動をパネルにし、展示しました。

知ってほしい! 感じてほしい! 都立高校って、どんなところ?

— 第4回 江東区内 都立高校紹介 —



平成22年12月11日(土) 生涯学習施設見学会が行われ、東京臨海広域防災公園・そなエリア東京(江東区有明)と、江東区深川江戸資料館(江東区白河)を体験・見学しました。

そなエリア東京は、首都圏で大規模災害が発生した時に「災害現地対策本部」が設置される首都圏の防災の拠点です。平時は防災体験学習施設として、大地震による大規模災害時の疑似体験が行えます。首都直下地震の発生から避難までの一連の流れを疑似体験した委員たちは、あらためて防災の必要性を再認識しました。



深川江戸資料館は、江戸時代末の深川佐賀町の町並みを実物大で再現した深川の名所の一つです。深川的情緒とそこに生きる江戸庶民の暮らしを体感できたひとときでした。



編集後記

広報調査部のメンバーは、個性豊かで、編集会議より世間話して盛り上げります。(N・K)

多くの行事に参加し、青少年委員会の活躍をこれからもアピールする紙面作りしていきたいと思っています。(I・I)